

※ 解答は、《解答らん》に書きましょう。

中本さんは、「その物になりきって作文を書こう」という学習に取り組んでいます。次の記事は、中本さんが参考にしたものの一つです。

## 【記事】

「六十億キロの長旅からお帰りなさい。」

「設計図どおりの仕事をしてくれてありがとう。」

高橋さんは、小さな「わが子」の活やくに目を細めながら言いました。

打ち上げから七年ぶりに地球へもどつてきた惑星探査機「はやぶさ」は、宇宙のなぞを解き明かすことにつながるかもしれない、砂つぶを持ち帰りました。大気圏突入時に、ほとんどの部品が燃えつきる中、アルミでおおわれた容器は、イトカラから採取した小さなつぶを守りぬきました。砂つぶを入れる容器の一部を作ったのが、愛媛県西条市の町工場「高橋工業」でした。

高橋工業は、一九八〇年に生まれた会社です。大切にしているのは、もうけよりも、よい製品を作ること。技術的に難しく、少量しか生産できない製品の注文も引き受けます。高橋さんは、「ものを作ることが大好きです。技術をみがくと、製品の性能も上がる。すると、注文する相手の要求も高まり、またいい物を作ろうとする。意見を交わしながら、①切磋琢磨するのが楽しい。」と語ります。

「はやぶさ」の部品は、わずかなくも許されません。複雑な設計図どおりに作り上げるのは、至難の業です。高橋さんから経験豊富な職人が、数ミリから十センチほどのアルミを使って、②試行錯誤の末、部品を完成させました。

「自分たちが作った部品が、はるか宇宙で大仕事を成しとげたと知り、感動しました。部品は探査機のほんの一部分ですが、一部がなければ全体も機能しなかつたはずです。きちんと動いてくれたことをほこりに思います。」と、高橋さんはほほえみました。

※イトカラ…火星と木星との間にあって、太陽を回る小惑星の一つ。

※切磋琢磨…仲間同士がはげまし合い、競い合つて、ともに向上すること。

※至難の業…実現がきわめて難しいこと。

※試行錯誤…失敗を重ねながら、成果をあげること。

一 【記事】の——線部①「切磋琢磨」や②「試行錯誤」は、四字熟語です。四字熟語には、次のように数字を使ったものがあります。(1)から(3)それぞれの□に入る数字を漢字で書きましょう。

(1) 十 人 □ 色 (人はそれぞれ考え方や好みがちがうということ。)

(2) 四 苦 □ 苦 (とても苦しむこと。)

(3) □ 寒 四 温 (冬の終わり、寒い時期と暖かい時期が交互におとずれること。)

※ヒント…(1)から(3)の□に入る数字を足すと、「二十一」になります。

## 【二ページ】

中本さんは、前のページの【記事】と、インターネットで集めた情報をもとにして、次の作文を書きました。

### 【作文】

ぼくの名前は「はやぶさ」。二〇〇三年五月、みんなの夢のせて、宇宙に旅立ったんだ。ぼくの任務は、イトカラという名の小さな惑星まで行って、表面からチリや砂つぶを持ち帰ること。

この旅は、本当に大変だったよ。と中で、エンジンが故障したり、地球のみんなと連絡が取れなくなったりして、もうダメだと思ったことが何度もあったよ。でも、出発から七年後、ぼくは一つの容器に小さなつぶを入れて、地球に帰ってきたんだ。

「七年の長旅の土産が、小さなつぶだけなの？」つて。いやいや、実はこのつぶ、月以外の天体から人類が初めて持ち帰った物質なんだ。もしかしたら、このつぶによって、

( ① ) かもしれないんだよ。

ぼくの仕事が成功したのは、たくさんの人たちのおかげさ。たとえば、イトカラで採った砂つぶを入れる容器は、アルミで守られていて、この部品を作ってくれたのが愛媛県の小さな町工場。数々の部品には、町の職人さんたちの流した汗がしみこんでいるんだ。

ここで、少し難しい話をするよ。地球の周りには大気圏という空気の層を突きぬけると、ほとんどの物は燃えつきてしまう。宇宙からやってくるいん石が、地球に近づくと消えたり、地面にとどく前に小さくなったりするのは、大気圏のおかげさ。

だから、容器一つとっても、すぐれた技術をもつ各地の工場から、オンラインでもいえる部品を集めて組み立てられているんだ。もしも、いろいろな町工場の人たちが情熱をそいでくれていなかったとしたら、イトカラの砂つぶは、大気圏内で、きれいになくなっていたはずだよ。( ② )



二 【作文】の ( ① ) に入る言葉としてふさわしい言葉を、【記事】の中の言葉を使って、十三字で書きましょう。

三 【作文】の ( ② ) には、まとめの文が入ります。あなたなら、どのように書きますか。次の条件に合わせて書きましょう。

### 〈条件〉

- 「職人」という言葉を使って書くこと。
- 「はやぶさ」になりきって、二十五字以上、三十五字以内で書くこと。



シート 29 正答例

一 (1) 十 (2) 八 (3) 三

二 宇宙のなぞが解き明かされる

三

(例 1)

うでのいい職人がいる日本で生まれたぼくは、だれよりも幸せ者ぞ。(31字)

(例 2)

情熱をそそいでぼくを作ってくれた職人さんたち、本当にありがとう。(32字)